

(2014年「党旗びらき」志位委員長あいさつ 抜粋)

「海外で戦争する国」づくりへの青写真 ー国民的共同で包囲しよう

安倍政権は、秘密保護法強行に続いて、12月17日、「国家安全保障戦略」、新「防衛計画の大綱」、新「中期防衛力整備計画」を閣議決定しました。

これらの一連の文書は、「海外で戦争する国」づくりへの野望の青写真となっています。「国家安全保障戦略」の基本理念として「積極的平和主義」なるものが据えられました。その内容は、明示こそされていないものの、集団的自衛権行使をはじめ、憲法9条の破壊を志向していることは、これまでの首相の発言から明らかであります。

一連の文書には、「専守防衛」というこれまでの建前すら投げ捨て、「統合機動防衛力」を掲げ、今後5年間に約24兆6700億円の軍事費をつぎ込み、自衛隊を海外派兵の部隊へと大改造する計画が盛り込まれました。さらに、「武器輸出三原則」を廃止し、国民に「愛国心」を強要しようとしていることも重大であります。

こうして、「海外で戦争する国」づくりへの暴走は、戦後、保守政治がまがりなりにも掲げてきた諸原則すら、ことごとく否定するものとなっています。

保守の立場にたつ作家からも、「問題を戦争で解決しないという誇りを日本の保守政党、自民党が守ってきた」、「今の自民党は、保守政党じゃなくて右翼化した全体主義政党」という批判の声が寄せられていることは偶然ではありません。安倍政権の暴走は、保守の人々も含めて、日本国憲法の平和主義を守ろうという広大な人々の大きな批判をよびおこさざるをえないでしょう。

みなさん、日本国民の理性と良識を総結集し、今年を、「海外で戦争する国」づくりを許さない国民的共同を大きく発展させ、安倍政権の暴走を包囲していく年にしようではありませんか。(拍手)



# 国内における米海兵隊との実動訓練について

(通称:フォレスト・ライト(FL))

## 【目的】

陸自及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動により演練し、相互運用性の向上を図る

## 【実施時期】

平成26年2月下旬～3月中旬

## 【実施場所】

関山演習場(新潟県)、相馬原演習場等(群馬県)

## 【参加部隊】


陸自:第12旅団第2普通科連隊基幹(高田駐屯地)

米海兵隊:第3海兵機動展開部隊第4海兵連隊基幹(キャンプ・シュワフ)

## 【訓練概要】

積雪寒冷地における機能別訓練(機能毎に段階的に演練)、指揮機関訓練及び総合訓練(一連の行動を演練)



訓練のイメージ	<p>【機能別訓練】</p>  積雪地機動  第一線救護  幕僚見積  作戦会議	<p>【指揮機関訓練】</p>  攻撃前進  日米調整	【総合訓練】	
へりボンのイメージ	<p>①搭載地域にて隊員の搭乗訓練</p> 	<p>②空中機動</p> 	<p>③降着地域にて降下、展開訓練</p> 	<p>④地上にて米軍との提携・調整要領演練</p> 

※ 本訓練は、昭和56年度より概ね年2回実施しており、今回で53回目の実施

# ヘリボンの概要

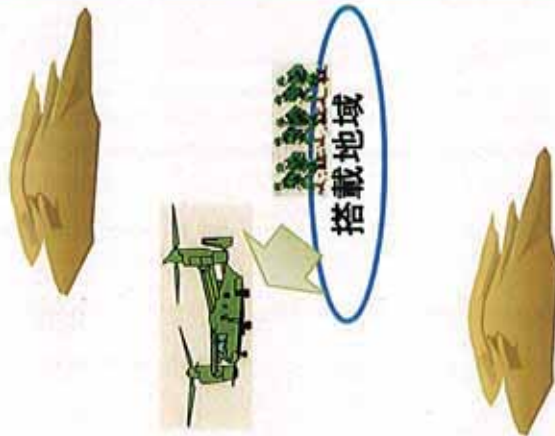
## 目的

「重要目標の攻撃」、「要点の占領」、「危機正面に対する対処・増援」等のため、地上からでは即応できない緊急かつ緊要な時期・場所・場所に部隊を空中から機動させる。

## イメージ

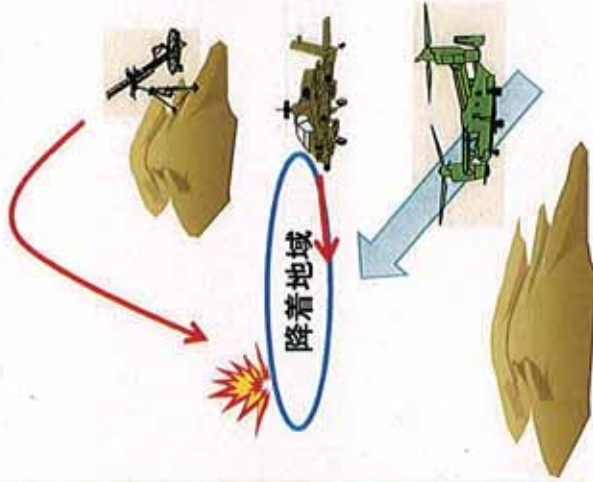
### 作戦準備

作戦地域から隔離した搭載地域において、隊員が搭乗



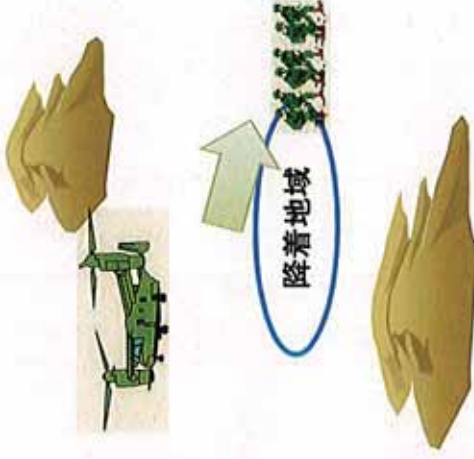
### 空中機動・降着地の制圧

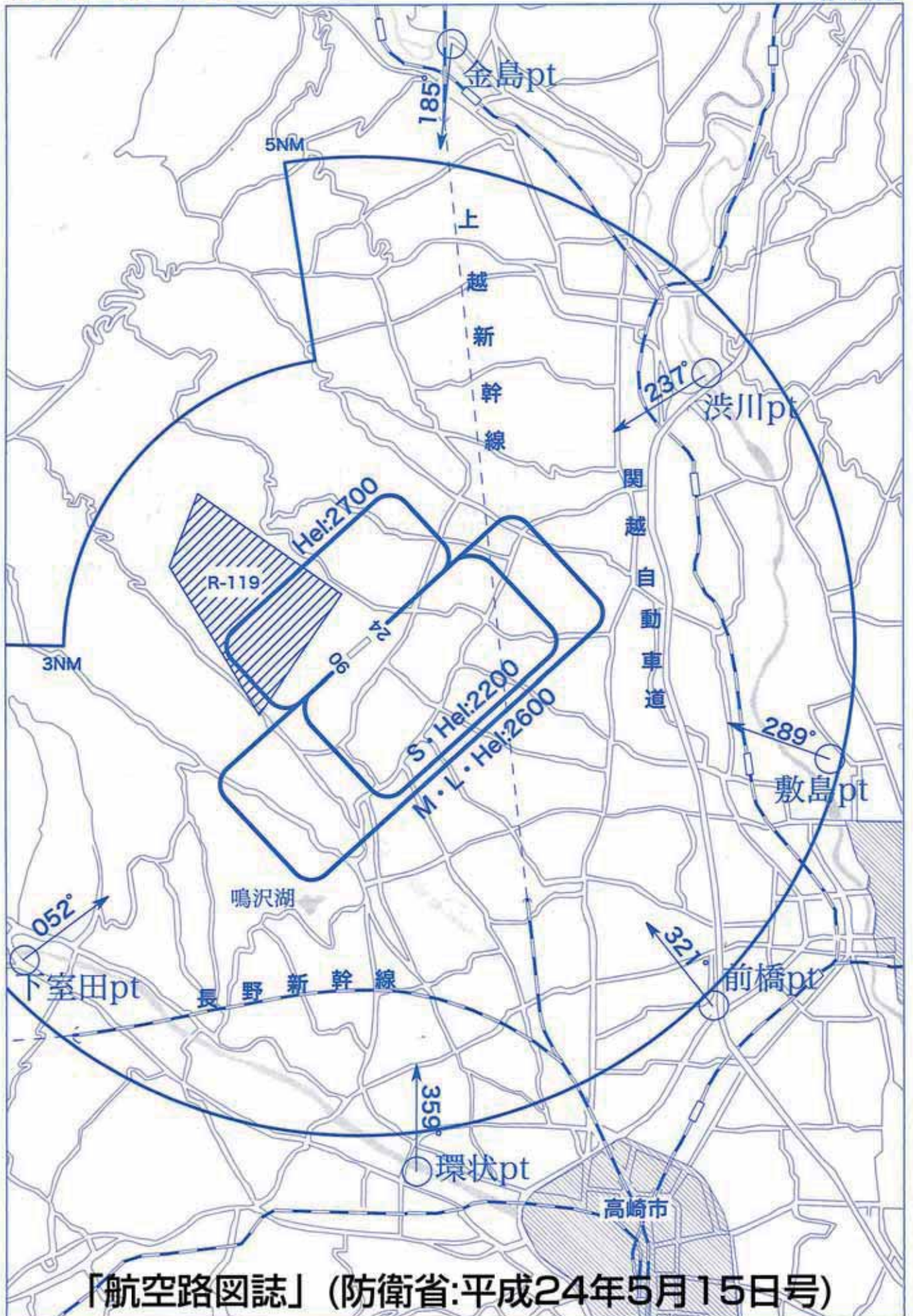
部隊の空中機動間に、降着地域を事前に火力により制圧



### 降着地域への降着・展開

降着地域への降着後、部隊は展開するとともに、し後は上記目的に応じ、作戦を実施





「航空路図誌」(防衛省:平成24年5月15日号)

林 弘子

差出人: 林 弘子  
送信日時: 2013年8月19日 曜日 9:45  
宛先: 埼玉県企画総務課  
CC: [REDACTED] 高木 誠治; 相馬 南洋  
件名: 8/19情報差し替え: 横田基地における編隊飛行訓練に係る情報  
添付ファイル: 差し替え250819 情報提供: 口頭聞き取りメモ (編隊).doc

埼玉県企画財政部企画総務課  
大林主査 様

御世話になっております。  
先ほど木下様にご連絡差し上げましたとおり、本日実施予定の編隊飛行訓練について変更が生じたので、別添のとおり差し替えを送付させていただきます。  
宜しく御願いたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
北関東防衛局企画部地方調整課  
連絡調整第一係長 林 弘子  
電話: 048-600-1800 内線 2225  
FAX: 048-600-1832  
Ema [REDACTED]  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

(口頭聞き取りメモ)

横田基地における編隊飛行訓練の実施予定について

○ 編隊飛行訓練:

実施日: 平成25年8月19日(月) 1300~1800頃

概要: 横田基地所属のC130輸送機(最大9機)による編隊飛行訓練

その他: 併せて、パラシュートによる物資投下訓練が実施される予定である。

○ 特記事項:

横田防衛事務所から米軍に対し、上記訓練の実施にあたっては、日米合同委員会合意の遵守に努め実施するよう口頭で申し入れた。

上記訓練の予定については、諸事情により変更される場合がある。

以上

⑥